

# 中学校給食実施の検討を表明

5月から6月にかけて開催されていた堺市定例市議会で、市長が「中学校給食の実施を検討する」と表明しました。弁当との選択制を検討するとしています。

日本共産党は、以前から自校調理で全員喫食の完全給食を要求してきました。今回、給食実施を検討することになったのは大きな前進です。

教育委員会が実施したアンケートで、給食の利点について①栄養バランスが適切に考慮されている。②汁物や温かいものが食べられる。③家庭での弁当づくりの負担が軽減される。④家庭の経済状態に関係なく、生徒が同じものを食べる。これらの回答が、生徒・保護者・教職員に共通していきました。

全員喫食を原則にして、「弁当持参もかまわない」ことにしたらよいと思えます。

## 関西花の寺25カ所霊場



### 11番 菖蒲の寺(永澤寺)

兵庫県三田市永澤寺82の3花菖蒲の寺「永澤寺（ようたくじ）」に行きました。

お寺の前の道を挟んで「花しょうぶ園」があり丁度見頃を迎えています。650種、300万本あるそうです。25カ寺廻りもあと3カ寺となりました。

写真は、3年前に「昼食をとれない中学生がいる」ことを知った若い夫婦が、中学校給食実施を求める署名活動を始めた時の様子です。共感と共同の輪が広がりました。



日本共産党が、市長への予算要望で中学校給食の実施を掲げたのが1988年でした。

市民の方々や教職員と懇談会を開いたり様々な取り組みをしてきました。やはり運動と世論が大事ですね。

## 7.3国民平和大行進



7月3日（木）午後、「国民平和大行進堺コース」が行われました。雨の中、浜寺公園で高石コースからバトンを受け堺市役所まで、核兵器廃絶、集団的自衛権行使容認反対を訴えて元気よく行進しました。東京からの通し行進に参加している鴨谷台のTさんの元気な姿を見て核廃絶への思いを新たにしました。国民平和大行進は、核兵

器廃絶を訴えて毎年広島・長崎に向けて歩く行進です。1958年6月に広島から東京へ1000キロの道のりを歩いたのが始まりで、以来この半世紀以上、雨の日も風の日も毎年休まず続けられ、いまでは全ての都道府県を通過し、毎年100万人が参加する国民的運動になっています。今年も日本共産党堺市議団8人全員参加しました。

## 住みよい南区の街づくりに全力！

今年度私は、建設委員に選出されました。建設委員会は、開発・建設・土木・住宅・公園をはじめ泉北ニュータウン再生や街づくり、交通政策についても所管しています。住みよい街づくりを進めるために頑張ります。

6月17日（火）開催の委員会で次の質問をしました。

- ①泉北高速鉄道運賃が80円引き下げられますが、乗り継がない場合は運賃は変わらないことから当局が検討している「ゾーンチケット」に加え福岡市の「お隣チケット」（一つとなりの駅まで100円）など例を挙げて更に利便性を向上させるよう求めました。
- ②通学定期券は25%引き下



げられますが、それでもなお高い実態を示して市の対応を求めました。

③大阪都市開発株式会社株式売却益の地元還元について、住民によって築かれた

- 財産ほどの程度なのかを具体的に示し、説得力ある働きかけを求めました。
- ④近畿大学医学部移転問題では、府宮三原台住宅の立退きやプールの移転、田園公園の確保など大きな課題があり、市民の理解と納得が必要で懇切丁寧な対応を求めました。
- ⑤お出かけ応援バスの土日祝の利用について、IC化で利用実態を明らかにして一定の利用制限を考えていることが明らかになりました。一日も早く土日祝も利用できるようにして、利用制限などしないよう強く要請しました。